



写真提供：オオタカ保護基金

シンポジウム

「オオタカ ー希少種解除の課題ー」

オオタカが過去2回のレッドリスト改訂で「準絶滅危惧」であったことを踏まえ、環境省はオオタカを種の保存法の「国内希少野生動植物種」の指定を解除することについて検討を開始しました。

しかし、本当に解除可能なほど十分な個体数があるのか、また解除された場合、開発などの際に里地・里山の上位種（指標種）としてオオタカがいることによって守られてきた自然環境の保全はどうなるのか、密猟や違法飼育が助長されることはないのか、等々多くの課題が浮き彫りになってきました。

そこで今回、保護関係者や行政から過去の調査および最新のアンケート結果に基づくオオタカの生息状況の変遷と現状、パブリックコメントから見えてきた課題などについて話題提供していただき、オオタカの希少種解除にあたっての課題と対応について議論するシンポジウムを開催します。

- ◆日時：10月4日（土） 13：00～17：00（受付開始12：30）
- ◆会場：立教大学（池袋キャンパス・東京都豊島区）11号館地下AB01教室
- ◆主催：日本野鳥の会・日本オオタカネットワーク
- ◆共催：環境省・立教大学
- ◆定員：500人
- ◆参加費：無料

参加の申し込みは、

日本野鳥の会自然保護室 hogo@wbsj.org または、fax 03-5436-2635 まで、お名前（読みがなも）、所属（あれば）をご記入ください。

当日受付もしますが、資料の準備上、できるだけ事前申し込みにご協力をお願い致します。

プログラム

開場・受付開始 12時30分

開会 13時

挨拶・趣旨説明 13時～13時15分

第1部 話題提供 13時15分～14時45分

- 1 オオタカの希少種解除の検討について
(環境省自然環境局野生生物課希少種保全推進室長 安田直人)
- 2 オオタカの生息状況の変遷と現状
(環境省自然環境局野生生物課希少種保全推進室長補佐 徳田裕之)
- 3 指定解除における課題
(日本野鳥の会参与 金井 裕)

第2部 パネルディスカッションおよび討論 15時00分～17時

- 1 違法な捕獲・飼育の現況と対処
(日本野鳥の会自然保護室室長 葉山政治)
- 2 生息地保全とアセスメント
(自然保護協会保護研究部主任 辻村千尋・日本オオタカネットワーク副代表 今森達也)
- 3 モニタリングと保全状況の評価システム
(日本オオタカネットワーク代表 遠藤孝一)
- 4 総合討論

閉会挨拶 17時

会場へのアクセス JR等池袋駅より徒歩7分



この件に関するお問い合わせ先

公益財団法人日本野鳥の会 自然保護室 葉山 tel.03-5436-2633 メール hogo@wbsj.org